

<自主的努力項目記入書式>

提携先	新おたる農業協同組合	記入日	2010/8/16
登録消費材名	冷凍カボチャ		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

高齢化による原料作付面積が減少し、また、天候不順により、昨年度は生産量が減少し計画生産量が確保出来なかったため、本年は作付面積の増加を図ったが、大雨の影響で収量が懸念される。

本年の生産量は原料受入100トンを目指し、製品出荷は55トン（500グラパック11万パック）を計画して努力する。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

本年2月に工場点検を受け、39項目の指摘があり、この内の半数以上がちょっとした工夫、あるいは安価なもので改善出来るため、本年度は、指摘改善事項を一つでも減らせる様に努力して行く。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

指摘事項に細菌検査を工場内で出来る様に検討する項目があるが、検査機器、検査室等新たに投資する事は、現状の生産量、売上高では出来ず、これらを義務付けされたなら、工場の廃止をしなければならない。